



感染症週報



小笠原での流行状況

第15週（4月8日から 4月14日まで）

父島 感染性胃腸炎、
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告がありました。

母島 特別な感染症の報告はありませんでした。

※ 5例以上発生時に実数報告としています

東京都全体での流行状況

【主な感染症】

第14週（令和6年4月1日～4月7日）

インフルエンザ	(減少)
COVID-19	(減少)
咽頭結膜熱	(→)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	(→)
感染性胃腸炎	(→)
水痘	(→)
手足口病	(増加)
伝染性紅斑	(→)
突発性発しん	(増加)
ヘルパンギーナ	(→)
百日咳	(減少)
風しん	—
流行性耳下腺炎	(→)
RSウイルス	(増加)
流行性角結膜炎	(増加)
無菌性髄膜炎	—
マイコプラズマ肺炎	—
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	—

※ 赤字の感染症は警報または注意報レベル
—は報告なし、(→)は大きな変動がないことを表します。

感染性胃腸炎のはなし

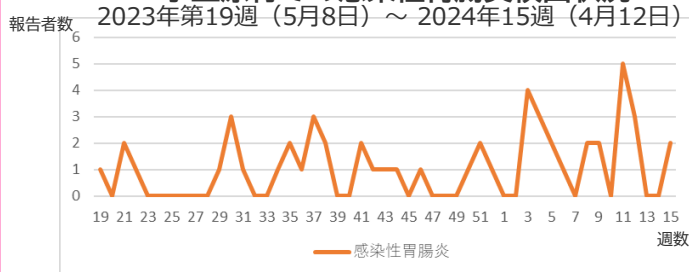
感染性胃腸炎とは、細菌やウイルスといった病原体による感染症です。ウイルス感染による胃腸炎が多く、**毎年秋から冬にかけて流行します。**

↓ と言われていますが...



小笠原では大流行はないものの1年を通して報告されています

小笠原村での感染性胃腸炎検出状況



ノロウイルスによる胃腸炎では、潜伏期間が1～3日で、**吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛が1～2日続きます。**

★下に予防方法についてまとめましたのでぜひご覧ください。

感染症メモ

感染予防の基本は手洗い

- インフルエンザの定点当たり報告数は、保健所管内人口の合計で東京都全体の30%を下回り、注意報基準を下回りました。

感染性胃腸炎 予防のポイント

ロタウイルスによる感染症については、予防接種ワクチンがあり、乳幼児を中心に接種を受けることが行われています（2020年10月より定期接種）。**ノロウイルスについては、予防接種はなく、また一般的なアルコール消毒液は効果がないことに注意しましょう。**

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗いましょう。便やおう吐物进行处理する時は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。カキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。